

第51回衆議院選挙

与党が衆議院の3分の2以上、自民一強に危機感

2月8日、第51回衆議院選挙の投票が行われた。与党である自民党は単独で衆議院の3分の2を超える議席を確保し、日本維新の会とあわせて352議席を獲得した。一方、中道改革連合は公示前から118議席減となる49議席となり、国民民主党は28議席を得て公示前勢力を維持したが、与党に

大きな力を与える結果となった。北海道では、小選挙区では中道1議席、自民が11議席、比例では中道が3議席、国民が1議席、自民が4議席となった。この結果は、高市首相が選挙期間中に国論を二分する政策転換を訴えていたこともあり大きな危機感を覚える。

新党には「真に働く者・生活者のための政策実現」を期待

今次選挙において、連合北海道は、「働く者・生活者の立場に立つ政治勢力の最大化」を目標に、推薦決定している小選挙区立候補予定者の勝利に向け取り組みを進めてきた。公示日を目前に控えた1月22日、立憲民主党と公明党は「社会の分断を防ぐためには中道改革勢力の結集が不可欠である」として、新党「中道改革連合」を結成し、政権与党に代わる新たな選択肢を示した。この動きに連合本部は、「新党には、真に働く者・生活者のための政策実現に向けてともに歩む組織となることを期待」とし、中道改革連合、国民民主党の両者との連携をはかることで、さらなる政策・制度

の実現をめざしていくこととした。

連合は政策実現に向けて、引き続き「連合議員懇談会」と連携強化

連合は今次総選挙を「働く者・生活者のための政策を実現する政治を取り戻す重要な局面」と位置づけ、働く者・生活者のための政治勢力の最大化をめざして闘った。しかし、連合推薦候補者の多くを失うこととなったことは重く受け止めなければならぬ。今次総選挙の総括を丁寧に行うとともに、連合が掲げる政策の実現に向けて、引き続き連合北海道及び各級連合議員懇談会と連携を取り、組織一丸となって取り組みを強化していく。短期間かつ厳冬の総選挙対応をいただいた組合員各位に感謝と敬意を申し上げます。

第51回衆議院議員選挙 1～5区 結果

1区	加藤 貴弘 (43) 自民 112,618票 白木 秀剛 (44) 国民 29,134票 道下 大樹 (50) 中道 81,560票 加納 千津子 (50) 参政 22,024票 森 英士 (48) 共産 12,906票
2区	高橋 祐介 (45) 自民 102,343票 松本 謙公 (66) 中道 72,670票 中田 綾子 (49) 参政 27,591票 山崎 泉 (52) 維新 18,625票 平岡 大介 (37) 共産 17,515票
3区	高井 宏寿 (65) 自民 114,285票 荒井 優 (50) 中道 81,318票 中島 良樹 (47) 参政 34,838票 円子 裕子 (62) 共産 15,595票
4区	中村 裕之 (64) 自民 105,656票 大築 紅葉 (42) 中道 83,516票 高橋 翔太 (37) 参政 20,051票 佐々木 明美 (65) 共産 14,005票
5区	和田 義明 (54) 自民 143,229票 池田 真紀 (53) 中道 105,844票

「メンタルヘルス」アンケート 調査実施とご協力のおかげ

皆さんの声を！メンタルヘルスの労災防止が必要です
メンタルヘルスのアンケート調査
にご協力を！
連合北海道 NPO 法人北海道勤労者安全衛生センター
期間：3月16日(月)～3月25日(水)
<https://e-union.net/sasubara2025/>
回答はこちらのサイトから
心の健康を考えてみましょう！どんなストレスが？ストレス解消法は？



アンケートサイトでは回答後、全体の回答を見ることが出来ます

道構成産別・地域協議会、労働福祉団体などです。

連合北海道・NPO法人北海道勤労者安全衛生センターは、「精神障害による労働災害」の支給決定件数が過去最多を更新するなど社会問題化する状況にあることから、メンタルヘルスに対する関心を高めるとともに、調査結果を活用して職場環境の改善等に結びつけることを目的に調査を実施することとしました。また、今年度調査は臨床心理士でもある金澤潤一郎（北海道医療大学准教授）さんの協力・監修のもと作成・分析・評価を行うこととしております。本調査の趣旨をご理解いただき、アンケート調査にご協力をお願いいたします。

※NPO法人北海道勤労者安全衛生センターとは、職場の安全・衛生対策、健康増進、労災・職業病、環境保全対策等の調査・研究と、予防対策等の活動を通して、勤労者の心身の安全を確保し、社会経済の発展に寄与することを目的として設立された、特定非営利活動法人です。会員構成は、連合北海道構成産別・地域協議会、労働福祉団体などです。

札幌地区連合青年委員会 除雪ボランティアを実施



笑顔で作業終了

1月31日、札幌地区連合青年委員会は、札幌市内7か所にて高齢者のお宅を除雪する「除雪ボランティア」を実施しました。この「除雪ボランティア」は札幌市社会福祉協議会と連携し、20年以上継続してきた取り組みです。参加した10組織58名は元気に作業を展開し、地域の高齢者の皆さんに感謝の言葉をいただきました。記録的な大雪の中、実施日を含む数日前からま



社会貢献で若者の力をアピール

とまった降雪もあり、担当する地域への到着や作業内容に困難や苦勞もありましたが、訪問宅の希望に丁寧に応えることができ、参加者もケガなく無事に作業を終えることができました。参加いただいた青年組合員の皆さん、そして趣旨に賛同しご協力いただいた多くの組織の皆さんありがとうございました。来年以降も、社会貢献で地域に連合運動をしっかりとアピールします。

2026春季生活闘争勝利！3.10全道総決起集会

日時 3月10日(火) 18:00～19:00(予定) 場所 共済ホール 札幌市中央区北4条西1丁目

内容 ◎主催者挨拶 ◎春闘方針提起 ◎決意表明 ◎集会決議 ◎団結ガンバロー

主催 連合北海道2026春季生活闘争本部

共催 連合北海道石狩地域協議会、札幌地区連合会



連合北海道札幌地区連合会ホームページ



労働相談ホットライン
フリーダイヤル いこうよ れんごうに
☎ 0120-154-052

QRコードで速報をチェック!

<https://rengo-sapporo.jp/>



札幌市中央区北4条西12丁目 ほくろビル2階
編集発行人 吉田 賢一 ☎210-0505
2026年3月5日 494号
連合北海道札幌地区連合会